

はじめに

日頃、閑上地区まちづくり協議会に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。
 ございます。

さて、5月11日に設立しました本協議会は、その中核となる世話役会にてこれまで20回の論議・検討を重ね、7月12日・19日の部会、8月24日の移動部会を経て、9月20日に臨時総会を開催いたしました。

今回、本協議会は、閑上地区被災市街地復興土地区画整理事業の取り組みに対し、主に、公園・道路の配置や規模、災害公営住宅の配置について、住民意見を集約した「閑上地区まちづくり提案書 第一次提案」を提案いたします。

この提案書は、まちづくりビジョンの大きな柱「遊べる」「集まる」「住みやすい」の3つの考え方を基本として、現行計画で気になる部分や改善して欲しい部分について、その理由や効果も併せて整理し提案するものであります。

なお今後も、安心安全な閑上地区である事は勿論なのですが、古き良き閑上と新しい閑上が融合した魅力あるまちづくりを目指し、これ以外の検討項目についても論議・検討し意見を集約して、名取市へ提案していく事としております。

以上を踏まえ、閑上地区被災市街地復興土地区画整理事業を推進するにあたり、閑上地区の早期再建に向けた協議会総意の貴重な意見である「閑上地区まちづくり提案書 第一次提案」について、何卒ご配慮いただきますよう宜しくお願い致します。

～おらほのまち閑上を、みんなで一緒に！～

閑上地区まちづくり協議会
 代表世話役 針生 勉

第一次提案までの検討経緯

